

第23回 全国街路事業コンクール

特別賞

金沢市都市整備局土木部道路建設課 金沢都市計画道路3・4・15号橋場若宮線

都 市 名	金 沢 市	事 業 主 体	石 川 県 金 沢 市
事 業 概 要			
本路線は、藩政期のまちなみが残り細街路の多い城下町金沢市内を縦断し、旧市街地を取り囲む金沢内環状道路から市中心部へアクセスする幹線道路である。			
本事業は、橋場若宮線全線3kmのうち、本市の都心軸である百万石通り(国道157号)と昭和大通り(上堤町交差点~三社交差点)を結ぶ区間の整備であり、中心市街地の交通混雑の解消に大きな効果があった。また、無電柱化や歩道拡幅とともに、広範な区域の浸水被害を防ぐ雨水幹線の整備により、歴史的景観の保全、歩行者の安全性向上、防災機能の強化が図られた。			
○事業延長	: 787m	○事業費	: 約65億円
○幅員	: 16.0m~18.0m(2車線)	○事業期間	: 平成5年度~平成21年度
表 彰 理 由			
本事業は、慢性的な交通渋滞の改善(三社交差点 渋滞長約300mの減少)など、交通の円滑化が評価された。 また、樹齢400年のクスノキを現位置に残した歩道整備、クスノキの幼木植樹、長屋や土塀など歴史的な街なみの保全についても評価されたほか、官民境界の段差が非常に少ない施工レベルの高さも高い評価を得た。			



街路樹として残された
樹齢400年のクスノキ



従前の状況

